

# 世界マスターズ選手権における参加標準記録の改訂について

2018年12月

マスターズ委員会

落葉の候、肌寒い中の深夜にネットでライブ中継された白熱した世界選手権も終わり、皆様におかれましては次回の試合に向けてトレーニングに励んでおられるかと思えます。

さて、世界選手権の最中に IWF Masters が新階級における世界マスターズ選手権の参加標準記録を別紙のように大幅改訂いたしました。その結果、選考試合である全日本マスターズ選手権での体重を新階級に当てはめて選考し直すと、今夏に発表してあった現在の参加標準記録をクリアしていながら、新しい参加標準記録ではクリアできない選手も多数出てきております。そこで次回世界マスターズ選手権（カナダ大会）に限り、次のような救済措置を取りたいと思えます。

締め切り日までに行われた都道府県大会などの公認試合において、別紙の参加標準記録をクリアした公式記録表を、都道府県協会の理事長以上役職の証明印とともに下記に郵送してください。今年中に行われる現階級で挑戦する場合は、検量時の体重を新階級の体重に当てはめて選考するので、各選手は参加時の体重に注意をしてください。（ブロック大会以上の試合で達成された場合、証明印等の必要はなく、公式記録のみを送付してください）

☆選考例☆ 和歌山県での全日本マスターズ出場時の検量体重の記録を元に選考し直します

①55.2kg で出場した A 選手は旧 56kg でエントリー → 新階級の 61kg 級の参加標準記録で選考

②54.9kg で出場した B 選手は旧 56kg でエントリー → 新階級の 55kg 級の参加標準記録で選考

なお、カナダ大会における委員長推薦の申し込みも同日に締め切ります。委員長推薦制度については各地域のマスターズ委員、もしくは下記 Facebook 内事務局へお問い合わせください。

◎送付場所

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館 4F

(公社) 日本ウエイトリフティング協会

◎締め切り日

2019年1月29日 必着（郵送のみ）

◎問い合わせ先（ネットのみ 下記からメッセージ送付してください。）

Facebook 内 ウエイトリフティングマスターズ事務局

<https://www.facebook.com/Japan.weightlifting.masters/>

(※日本協会には絶対に電話しないでください。マスターズ担当者は協会内におりません)

以上